

木曾町まちづくり中学生アンケート調査
集計結果報告書

平成18年10月
木曾町

目次

第1編 調査の概要	1
第1章 調査の目的	1
第2章 調査の方法	1
第3章 分析の方法	1
第1章 属性	2
第2章 住んでいる地域について	3
第3章 誇りに感じる点について	6
第4章 将来の進路について	7
第5章 町の進むべき将来の方向について	12
第3編 自由意見	14
第4編 調査票	19

第1編 調査の概要

第1章 調査の目的

「木曽町まちづくり中学生アンケート調査」は、4町村合併後の第1次木曽町総合計画の策定にあたり、木曽町在住中学生の町に対する現状認識及び今後のまちづくりに対する意見や意識、また、将来の進路などを集約し、町として取り組むべき課題をどのように考えているかを調査し、「第1次木曽町総合計画」の策定にあたっての基礎資料とするために実施しました。

第2章 調査の方法

調査の対象者、配布・回収方法、有効回答率などは以下の通りです。

対象者	木曽町4中学校3年生全員(110名)
実施期間	平成18年9月
配布・回収の方法	教育委員会を通じ、全中学校に送付し、担任教員により配布・回収。
有効回答票	106
有効回答率	96.3%

第3章 分析の方法

設問のなかには前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなっています。

設問には1つのみ答える単数回答と、3つまでの回答を求める複数回答があり、複数回答の設問では、表記の割合の合計が100%を超えます。

割合は選択肢ごとに小数第1位で四捨五入しているため、その割合の合計は100%にならないところがあります。

第2編 アンケート集計結果

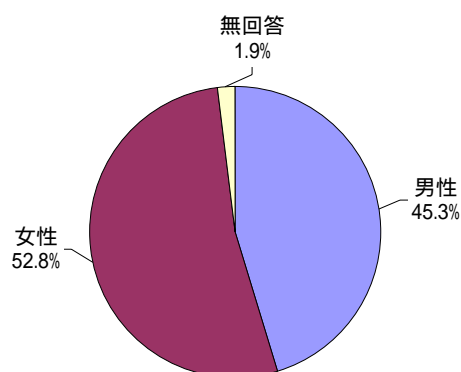
第1章 属性

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目にあてはまる番号を選んで1つに をつけてください。

(1) 性別

		人数	割合
有効	1 男性	48	45.3%
	2 女性	56	52.8%
	無回答	2	1.9%
	合計	106	100.0%

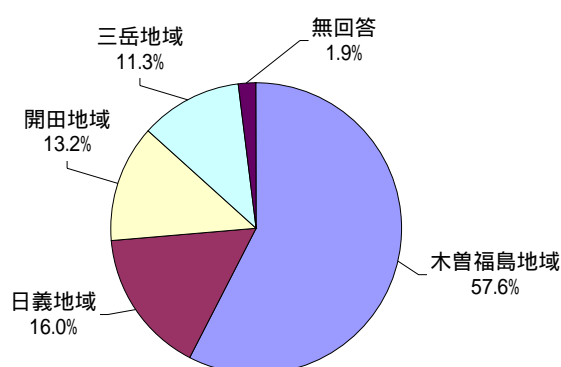
問1_1 回答者数 = 106人(単数回答)



(2) 居住地

		人数	割合
有効	1 木曾福島地域	61	57.5%
	2 日義地域	17	16.0%
	3 開田地域	14	13.2%
	4 三岳地域	12	11.3%
	無回答	2	1.9%
合計	106	100.0%	

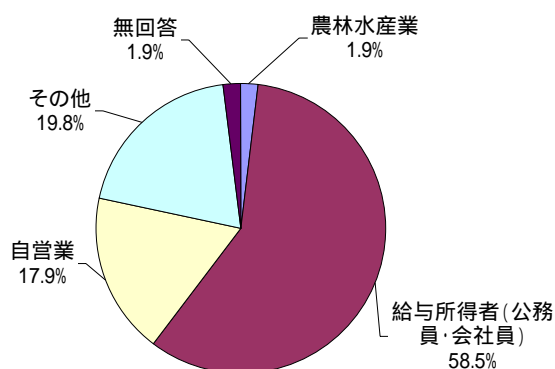
問1_2 回答者数 = 106人(単数回答)



問2 あなたの保護者は、主としてどのような職業に従事されていますか。次の1～4の中から選んでください。(1つに)

問2 回答者数 = 106人(単数回答)

		人数	割合
有効	1 農林水産業	2	1.9
	2 給与所得者(公務員・会社員)	62	58.5
	3 自営業	19	17.9
	4 その他	21	19.8
	無回答	2	1.9
合計	106	100	



調査回答者の属性については、以下のとおりです。

性別は、「女性」が52.8%、「男性」が45.3%と「女性」が多くなっています。

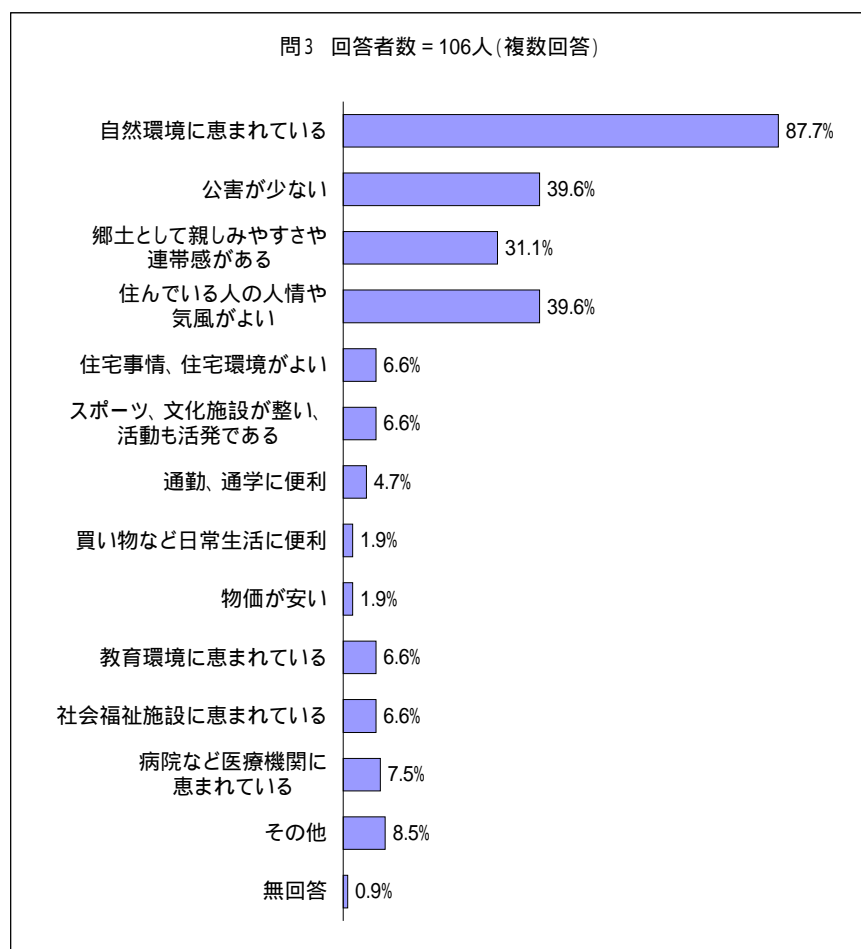
居住地は、「木曾福島地域」が57.6%と最も多く、次いで「日義地域」が16.0%、「開田地域」が13.2%、「三岳地域」が11.3%などとなっています。

保護者の職業は、「給与所得者(公務員会社員)」の割合が最も高く58.5%、「その他」が19.8%、「自営業」が17.9%、「農林水産業」が1.9%などとなっています。

第2章 住んでいる地域について

問3 あなたの住んでいる地域のよいと思う点はどれですか。次の1～14の中から選んでください。
(3つまでに)

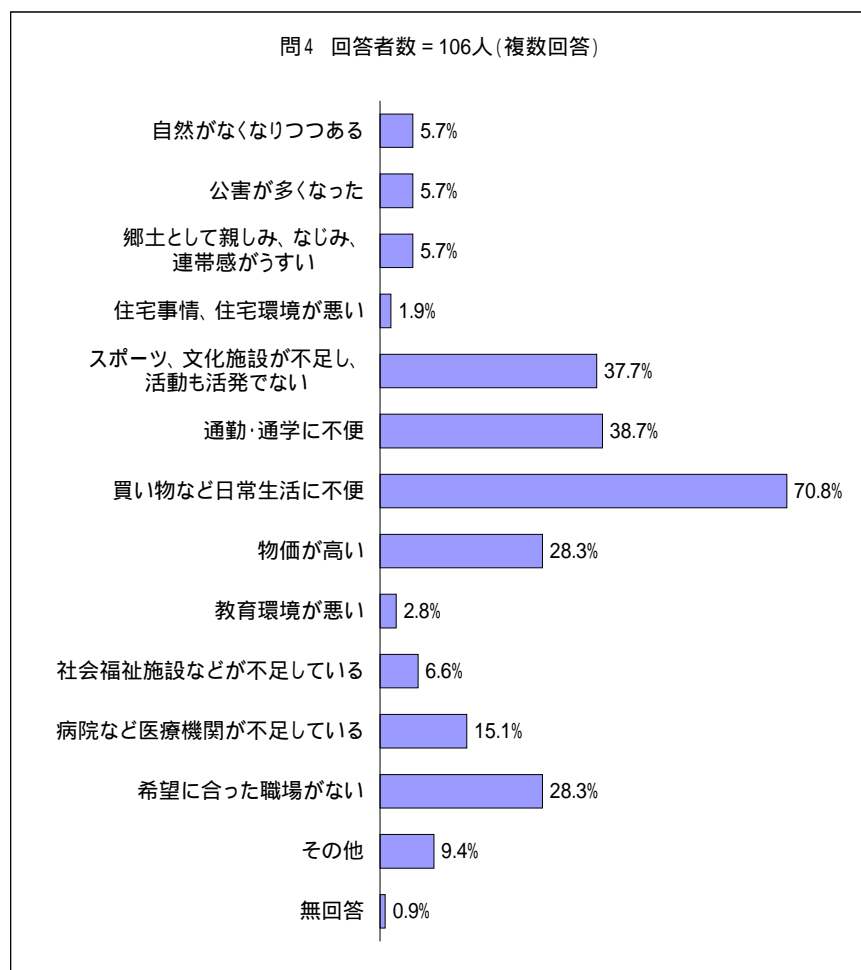
	人数	割合
1 自然環境に恵まれている	93	87.7%
2 公害が少ない	42	39.6%
3 郷土として親しみやすさや連帯感がある	33	31.1%
4 住んでいる人の人情や気風がよい	42	39.6%
5 住宅事情、住宅環境がよい	7	6.6%
6 スポーツ、文化施設が整い、活動も活発である	7	6.6%
7 通勤、通学に便利	5	4.7%
8 買い物など日常生活に便利	2	1.9%
9 物価が安い	2	1.9%
10 教育環境に恵まれている	7	6.6%
11 社会福祉施設に恵まれている	7	6.6%
12 病院など医療機関に恵まれている	8	7.5%
14 その他	9	8.5%
無回答	1	0.9%
合計	106	250.0%



住んでいる地域のよいと思う点は、「自然環境に恵まれている」が87.7%と最も高く、次いで「公害が少ない」と「住んでいる人の人情や気風がよい」がともに39.6%、「郷土として親しみやすさと連帯感がある」が31.1%などとなっています。

問4 あなたの住んでいる地域の悪いと思う点はどれですか。次の1～14の中から選んでください。
(3つまでに)

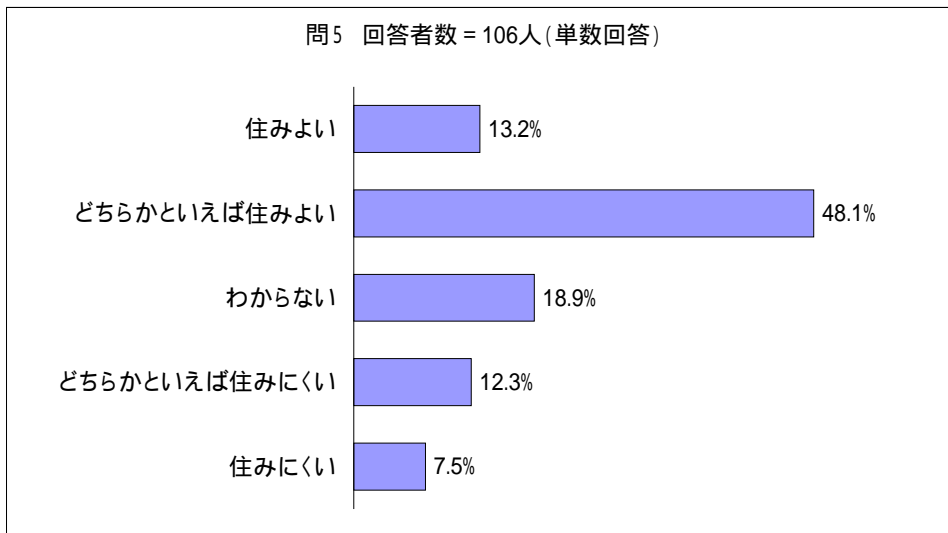
	人数	割合
1 自然がなくなりつつある	6	5.7%
2 公害が多くなった	6	5.7%
3 郷土として親しみ、なじみ、連帯感がうすい	6	5.7%
5 住宅事情、住宅環境が悪い	2	1.9%
6 スポーツ、文化施設が不足し、活動も活発でない	40	37.7%
7 通勤・通学に不便	41	38.7%
8 買い物など日常生活に不便	75	70.8%
9 物価が高い	30	28.3%
10 教育環境が悪い	3	2.8%
11 社会福祉施設などが不足している	7	6.6%
12 病院など医療機関が不足している	16	15.1%
13 希望に合った職場がない	30	28.3%
14 その他	10	9.4%
無回答	1	0.9%
合計	106	257.5%



住んでいる地域の悪いと思う点は、「買い物など日常生活に不便」が70.8%と最も高く、次いで「通勤通学に不便」が38.7%、「スポーツ、文化施設が不足し、活動も活発でない」が37.7%、「物価が高い」と「希望に合った職場がない」がともに28.3%などとなっています。

問5 それでは総体的にみて、あなたの住んでいる地域は住みよいと思いますか。次の1～5の中から選んでください。(1つに)

		人数	割合
有効	1 住みよい	14	13.2%
	2 どちらかといえば住みよい	51	48.1%
	3 わからない	20	18.9%
	4 どちらかといえば住みにくい	13	12.3%
	5 住みにくい	8	7.5%
合計		106	100.0%



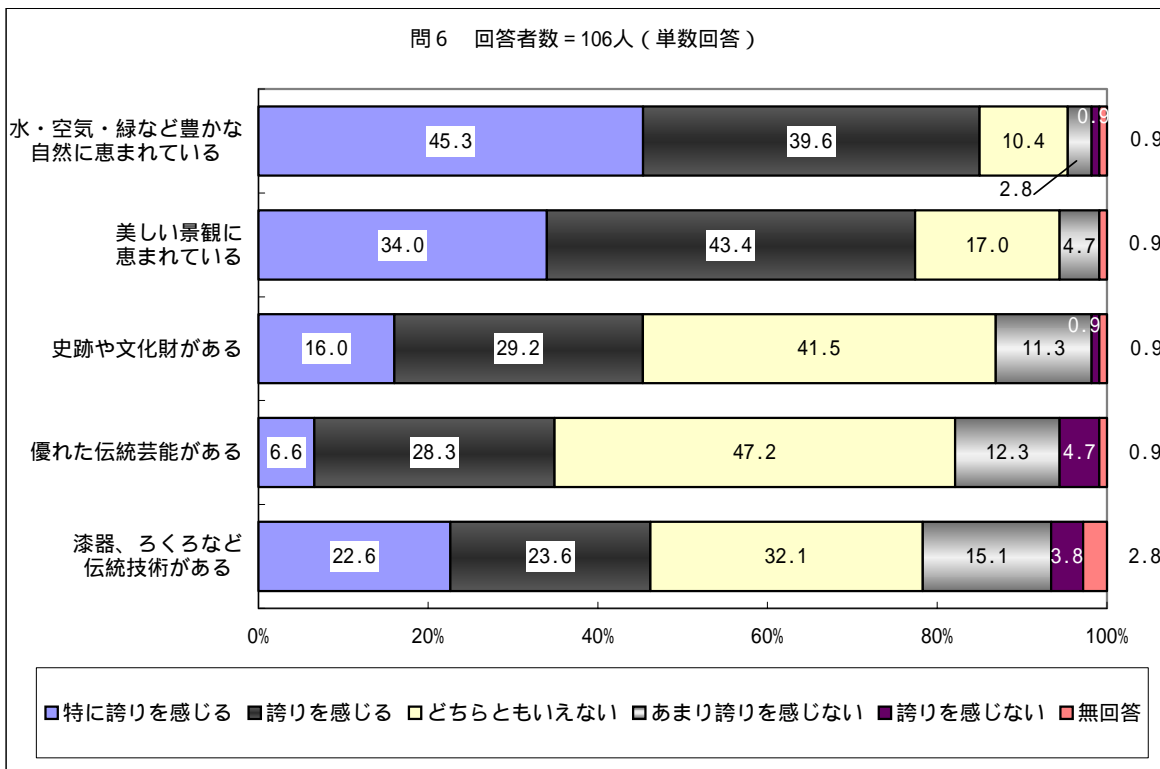
住んでいる地域が住みよいと思う比率は、「住みよい」が13.2%、「どちらかといえば住みよい」が48.1%で、合わせて61.3%となっています。一方、「住みにくい」は7.5%、また、「どちらかといえば住みにくい」は12.3%で、合わせて19.8%となっています。



第3章 誇りに感じる点について

問6 あなたは木曽町のどのようなところに誇りを感じますか。次の ~ の項目について、1～5欄に を記入してください。

		1 特に誇りを感じる	2 誇りを感じる	3 どちらともいえない	4 あまり誇りを感じない	5 誇りを感じない	無回答	合計
水・空気・緑など豊かな自然に恵まれている	人数	48	42	11	3	1	1	106
	割合	45.3%	39.6%	10.4%	2.8%	0.9%	0.9%	100.0%
美しい景観に恵まれている	人数	36	46	18	5	0	1	106
	割合	34.0%	43.4%	17.0%	4.7%	0.0%	0.9%	100.0%
史跡や文化財がある	人数	17	31	44	12	1	1	106
	割合	16.0%	29.2%	41.5%	11.3%	0.9%	0.9%	100.0%
優れた伝統芸能がある	人数	7	30	50	13	5	1	106
	割合	6.6%	28.3%	47.2%	12.3%	4.7%	0.9%	100.0%
漆器、ろくろなど伝統技術がある	人数	24	25	34	16	4	3	106
	割合	22.6%	23.6%	32.1%	15.1%	3.8%	2.8%	100.0%
その他	人数	0	0	0	0	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



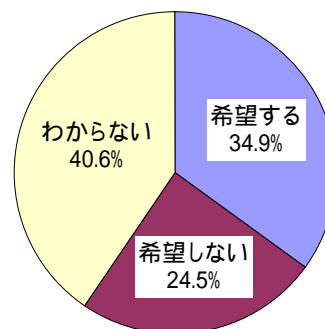
木曽町に対して誇りを感じる点については、「水・空気・緑など豊かな自然に恵まれている」が45.3%と最も高く、次いで「美しい景観に恵まれている」が34.0%、「漆器、ろくろなど伝統技術がある」が22.6%などとなっています。また、「特に誇りを感じる」と「誇りを感じる」を合わせると、「水・空気・緑など豊かな自然に恵まれている」が84.9%、「美しい景観に恵まれている」が77.4%などと高くなっています。

第4章 将来の進路について

問7 あなたは、高校または大学卒業後に県内での就職を希望しますか。(1つに)

		人数	割合
有効	1 希望する	37	34.9%
	2 希望しない	26	24.5%
	3 わからない	43	40.6%
	合計	106	100.0%

問7 回答者数 = 106人(単数回答)

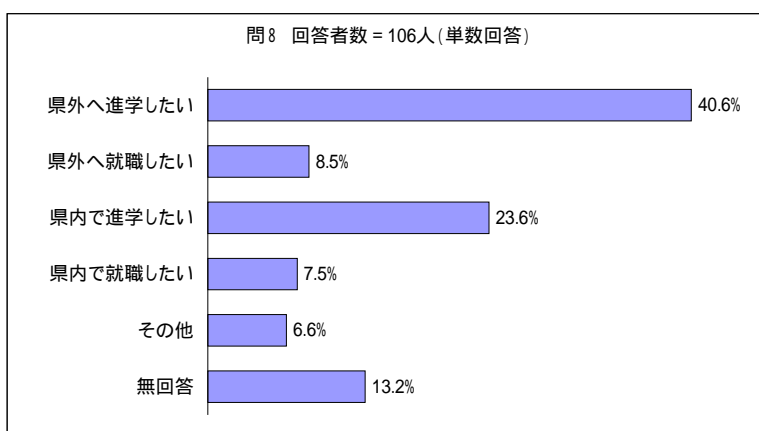


高校または大学卒業後に県内での就職を希望するかとの問に対しては、34.9%の生徒が「希望する」、24.5%が「希望しない」、40.5%の生徒が「わからない」と回答しています。

問8 あなたは、高校卒業後の進路についてどのように考えていますか。次の1～5の中から選んでお答えください。(1つに)

		人数	割合
有効	1 県外へ進学したい	43	40.6%
	2 県外へ就職したい	9	8.5%
	3 県内で進学したい	25	23.6%
	4 県内で就職したい	8	7.5%
	5 その他	7	6.6%
	無回答	14	13.2%
	合計	106	100.0%

問8 回答者数 = 106人(単数回答)

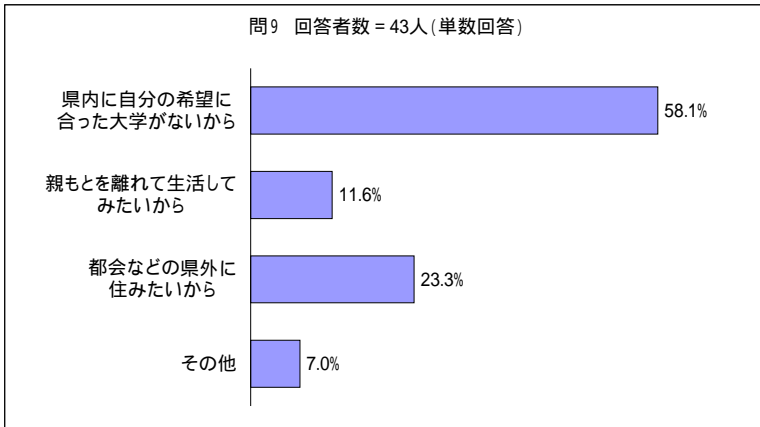


高校卒業後の進路については、進学では「県外へ進学したい」が40.8%と最も割合が高く、次いで「県内で進学したい」が23.6%となっています。また、就職では「県外へ就職したい」が8.5%、「県内で就職したい」が7.5%となっています。

進学を希望する生徒の比率は、県内外を合わせて64.2%、就職を希望する生徒の割合は16.0%となっており、進学希望が2/3近くになっています。

問9 問8で高校卒業後「1 県外へ進学したい」と答えた方に伺います。県外へ進学したい主な理由は何ですか。(1つに)

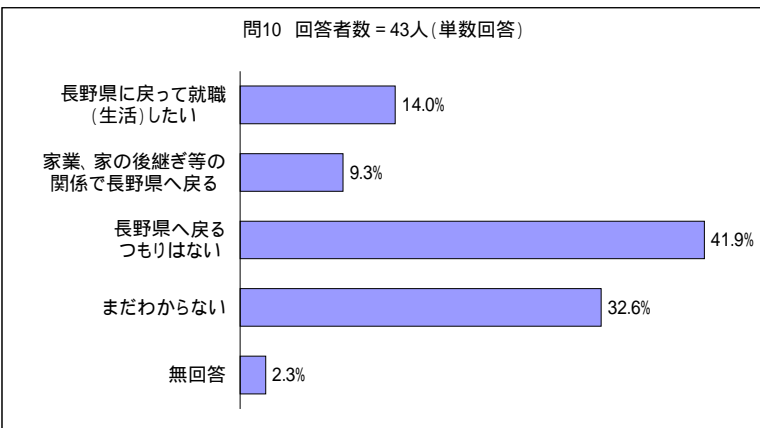
	人数	割合
有効	1 県内に自分の希望に合った大学がないから	25 58.1%
	2 親もとを離れて生活してみたいから	5 11.6%
	3 都会などの県外に住みたいから	10 23.3%
	4 その他	3 7.0%
	合計	43 100.0%



高校卒業後「県外へ進学したい」と答えた主な理由としては、「県内に自分の希望に合った大学がないから」が58.1%と最も高く、次いで「都会などの県外に住みたいから」が23.3%、「親もとを離れて生活してみたいから」が11.6%などとなっています。

問10 問8で高校卒業後「1 県外へ進学したい」と答えた方に伺います。大学卒業後の予定はどう考えていますか。(1つに)

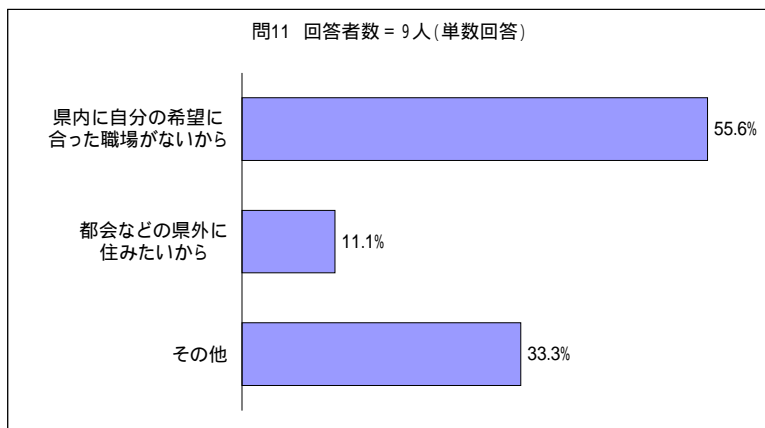
	人数	割合
有効	1 長野県に戻って就職(生活)したい	6 14.0%
	2 家業、家の後継ぎ等の関係で長野県へ戻る	4 9.3%
	3 長野県へ戻るつもりはない	18 41.9%
	4 まだわからない	14 32.6%
	無回答	1 2.3%
合計	43 100.0%	



高校卒業後「県外へ進学したい」と答えた生徒の大学卒業後の予定は、41.9%が「長野県に戻るとつもりはない」と答えており、次いで「まだわからない」が32.6%、「長野県に戻って就職(生活)したい」が14.0%、「家業、家の後継ぎ等の関係で長野県へ戻る」が9.3%などとなっています。

問11 問8で高校卒業後「2 県外へ就職したい」と答えた方に伺います。県外へ就職したい主な理由は何ですか。(1つに)

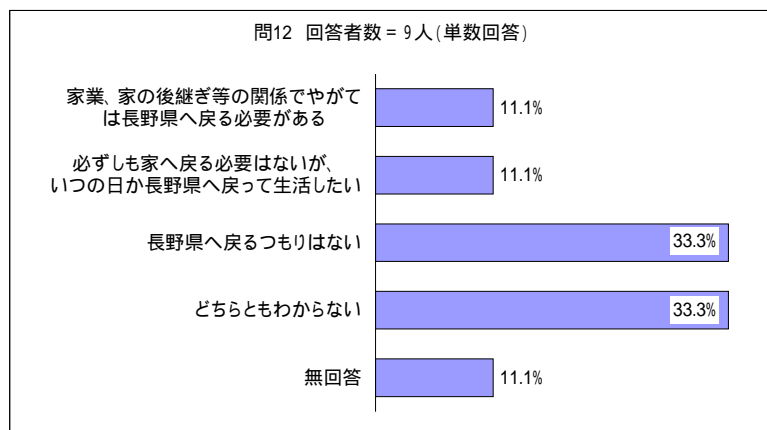
		人数	割合
有効	1 県内に自分の希望に合った職場がないから	5	55.6%
	3 都会などの県外に住みたいから	1	11.1%
	4 その他	3	33.3%
	合計	9	100.0%



高校卒業後「県外へ就職したい」と答えた主な理由は、「県内に自分の希望に合った職場がないから」との答えた生徒が55.6%と最も多く、次いで「その他」が33.3%、「都会などの県外に住みたいから」が11.1%、となっています。

問12 問8で高校卒業後「2 県外へ就職したい」と答えた方に伺います。将来の予定はどう考えていますか。(1つにまる)

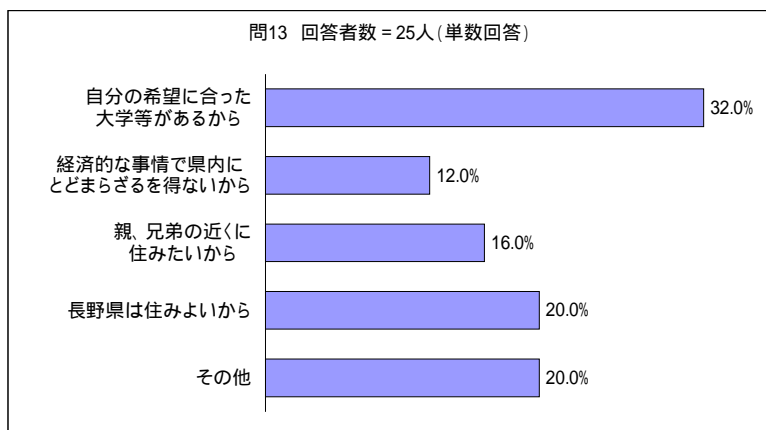
		人数	割合
有効	1 家業、家の後継ぎ等の関係でやがては長野県へ戻る必要がある	1	11.1%
	2 必ずしも家へ戻る必要はないが、いつの日か長野県へ戻って生活したい	1	11.1%
	3 長野県へ戻るつもりはない	3	33.3%
	4 どちらともわからない	3	33.3%
	無回答	1	11.1%
	合計	9	100.0%



高校卒業後「県外へ就職したい」と答えた生徒の卒業後の予定は、「長野県へ戻るつもりはない」と「どちらともわからない」がともに33.3%と最も高く、次いで「家業、家の後継ぎ等の関係でやがては長野県へ戻る必要がある」と「必ずしも家へ戻る必要はないが、いつの日か長野県へ戻って生活したい」が11.1などとなっています。

問13 問8で高校卒業後「3 県内で進学したい」と答えた方に伺います。県内で進学したい主な理由は何ですか。(1つに)

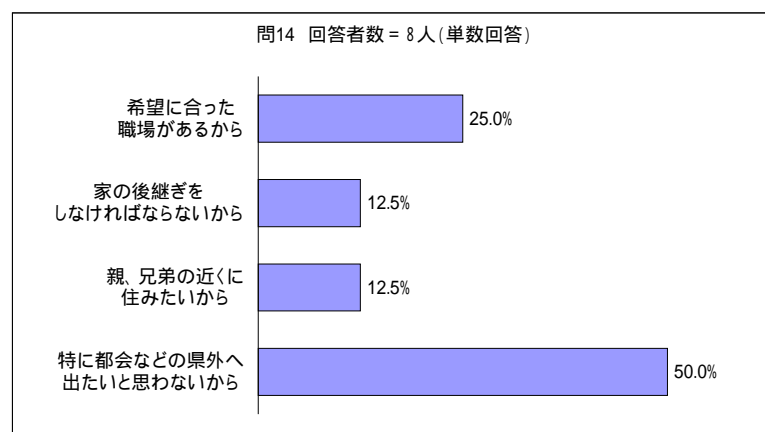
		人数	割合
有効	1 自分の希望に合った大学等があるから	8	32.0%
	2 経済的な事情で県内にとどまらざるを得ないから	3	12.0%
	3 親、兄弟の近くに住みたいから	4	16.0%
	4 長野県は住みよいから	5	20.0%
	5 その他	5	20.0%
	合計	25	100.0%



高校卒業後「県内で進学したい」と答えた生徒の卒業後の予定は、「長野県へ戻るつもりはない」と「どちらともわからない」がともに33.3%と最も高く、次いで「家業、家の後継ぎ等の関係でやがては長野県へ戻る必要がある」と「必ずしも家へ戻る必要はないが、いつの日か長野県へ戻って生活したい」が11.1%などとなっています。

問14 問8で高校卒業後「4 県内で就職したい」と答えた方に伺います。県内で就職したい主な理由は何ですか。(1つに)

		人数	割合
有効	1 希望に合った職場があるから	2	25.0%
	2 家の後継ぎをしなければならないから	1	12.5%
	3 親、兄弟の近くに住みたいから	1	12.5%
	5 特に都会などの県外へ出たいと思わないから	4	50.0%
	合計	8	100.0%



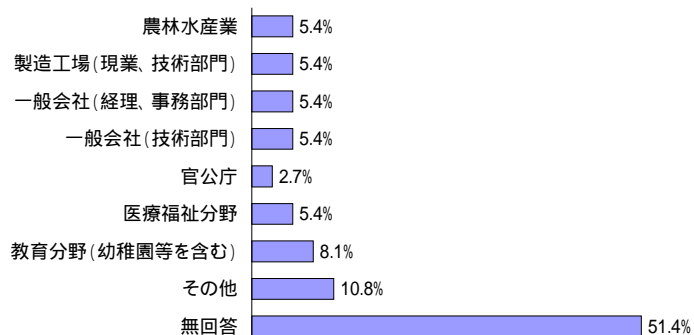
高校卒業後「県内で就職したい」と答えた主な理由は、「特に都会などの県外へ出たいと思わないから」と答えた生徒が50.0%と最も多く、次いで「希望に合った職場があるから」が25.0%、「家の後継ぎをしなければならないから」と「親、兄弟の近くに住みたいから」がともに12.5%となっています。

問15 問7で高校または大学卒業後に県内での就職を「1 希望する」と答えた方に伺います。どのような分野に就職したいと思いますか。（1つに）

	人数	割合
有効	1 農林水産業	2 5.4%
	2 製造工場(現業、技術部門)	2 5.4%
	5 一般会社(経理、事務部門)	2 5.4%
	7 一般会社(技術部門)	2 5.4%
	8 官公庁	1 2.7%
	9 医療福祉分野	2 5.4%
	10 教育分野(幼稚園等を含む)	3 8.1%
	12 その他	4 10.8%
	無回答	19 51.4%
	合計	37 100.0%

高校または大学卒業後県内での就職を「希望する」生徒の希望就職分野は、「教育分野(幼稚園等を含む)」が8.1%、「官公庁」が2.7%で、その他の各分野は5.4%となっています。また、半数以上の生徒が「無回答」としている他、「その他」も10.8%となっており、「無回答」と「その他」を合わせると6割以上に達します。

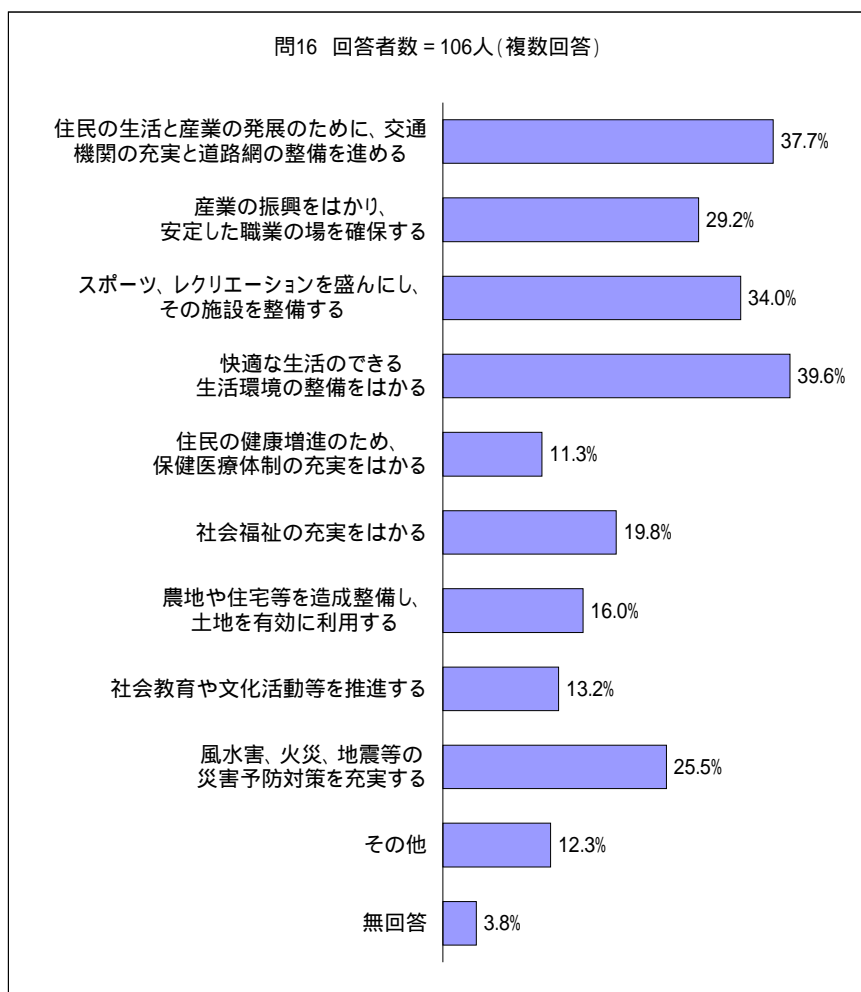
問15 回答者数 = 37人(単数回答)



第5章 町の進むべき将来の方向について

問16 より多くの方が豊かな生活をおくるために、町ではどのような施策を行ったらよいと思いますか。
(主なものを3つまでに)

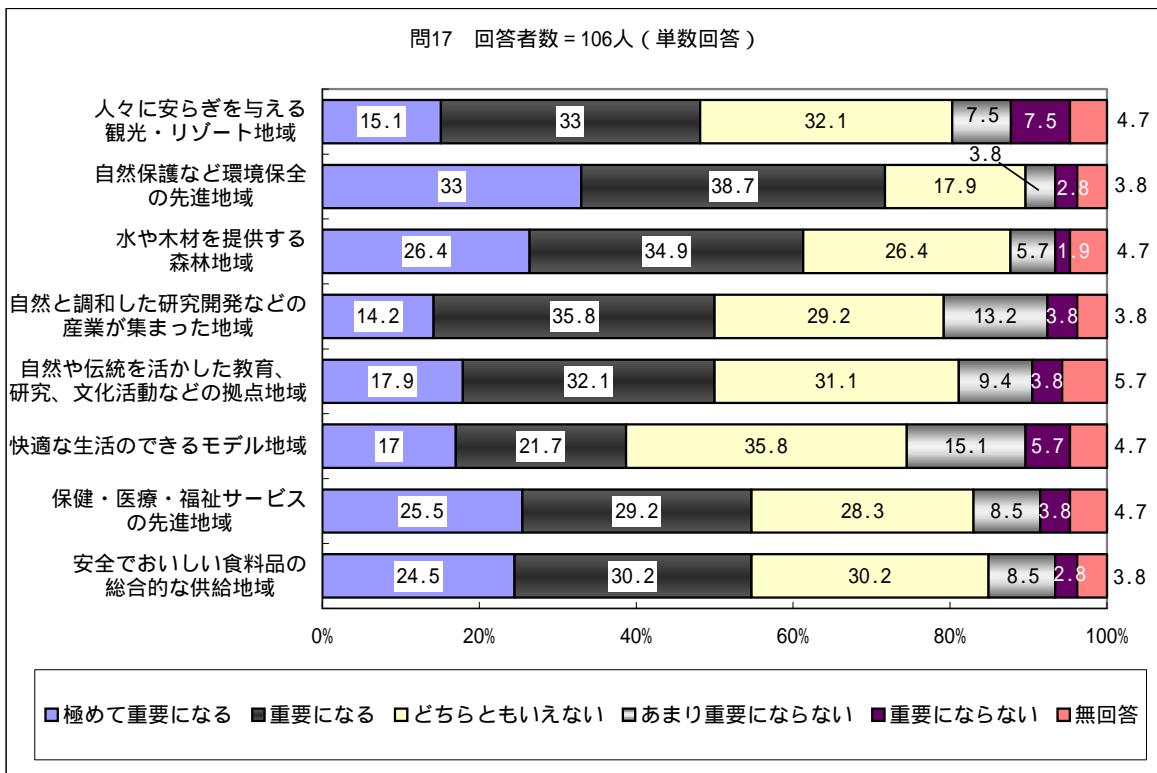
	人数	割合
1 住民の生活と産業の発展のために、交通機関の充実と道路網の整備を進める	40	37.7%
2 産業の振興をはかり、安定した職業の場を確保する	31	29.2%
3 スポーツ、レクリエーションを盛んにし、その施設を整備する	36	34.0%
4 快適な生活のできる生活環境の整備をはかる	42	39.6%
5 住民の健康増進のため、保健医療体制の充実をはかる	12	11.3%
6 社会福祉の充実をはかる	21	19.8%
7 農地や住宅等を造成整備し、土地を有効に利用する	17	16.0%
8 社会教育や文化活動等を推進する	14	13.2%
9 風水害、火災、地震等の災害予防対策を充実する	27	25.5%
10 その他	13	12.3%
無回答	4	3.8%
合計	106	242.5%



「より多くの方が豊かな生活を送るために、町ではどのような施策を行ったらよいと思いますか」という問いに対しては、「快適な生活のできる快活環境の整備をはかる」が最も高く39.6%、次いで「住民の生活と産業の発展のために、交通機関の充実と道路網の整備を進める」が37.7%、「スポーツ、レクリエーションを盛んにし、その施設を整備する」が34.0%、「産業の振興をはかり、安定した職業の場を確保する」が29.2%、「風水害、火災、地震等の災害予防対策を充実する」が25.5%などとなっています。

問17 これからの木曾町が日本や長野県の中で果たす役割として、次に掲げる事柄はどの程度重要になるとお考えですか。（1つに ）次の ～ の項目について1～5欄に を記入してください。

		1 極めて重要になる	2 重要になる	3 どちらともいえない	4 あまり重要にならない	5 重要にならない	無回答	合計
人々に安らぎを与える観光・リゾート地域	人数	16	35	34	8	8	5	106
	割合	15.10%	33.00%	32.10%	7.50%	7.50%	4.70%	100.00%
自然保護など環境保全の先進地域	人数	35	41	19	4	3	4	106
	割合	33.00%	38.70%	17.90%	3.80%	2.80%	3.80%	100.00%
水や木材を提供する森林地域	人数	28	37	28	6	2	5	106
	割合	26.40%	34.90%	26.40%	5.70%	1.90%	4.70%	100.00%
自然と調和した研究開発などの産業が集まった地域	人数	15	38	31	14	4	4	106
	割合	14.20%	35.80%	29.20%	13.20%	3.80%	3.80%	100.00%
自然や伝統を活かした教育、研究、文化活動などの拠点地域	人数	19	34	33	10	4	6	106
	割合	17.90%	32.10%	31.10%	9.40%	3.80%	5.70%	100.00%
快適な生活のできるモデル地域	人数	18	23	38	16	6	5	106
	割合	17.00%	21.70%	35.80%	15.10%	5.70%	4.70%	100.00%
保健・医療・福祉サービスの先進地域	人数	27	31	30	9	4	5	106
	割合	25.50%	29.20%	28.30%	8.50%	3.80%	4.70%	100.00%
安全でおいしい食料品の総合的な供給地域	人数	26	32	32	9	3	4	106
	割合	24.50%	30.20%	30.20%	8.50%	2.80%	3.80%	100.00%



これからの木曾町が日本や長野県の中で果たす役割についての質問に対しては、「極めて重要になる」と「重要になる」を合わせた回答割合でみると、「自然保護など環境保全の先進地域」が71.7%と最も高く、次いで「水や木材を提供する森林地域」が66.3%、「保健・医療・福祉サービスの先進地域」と「安全でおいしい食料品の総合的な供給地域」がともに54.7%、「自然と調和した研究開発などの産業が集まった地域」と「自然や伝統を活かした教育、研究、文化活動などの拠点地域」が50.0%などとなっています。

第3編 自由意見

木曾福島中学校

<男子>

- ・公害が多くなっていると思うので気をつけて！
- ・塩尻・伊那からの移住者を増やすために、産業を発展させ安定した職場を確保し、交通の便や買い物など日常生活利便の向上を。
- ・生活での便利さを求めていくべきだと思う。
- ・木曾町に大型スポーツ施設など、多くの人を楽しめるような施設をつくって欲しいです。
- ・道路などの整備。　・買い物など便利にして欲しい。　・スポーツ場などの整備をして欲しい。
- ・買い物等がもう少し便利になるようにしてもらいたい。　・物価を安く。
- ・もっとスポーツジムなどを作って欲しい。
- ・図書館をもっと広くし、時間をもっと長くして欲しい。
- ・残っている自然を保護していく。
- ・国道19号の整備。　・歩道の整備。　・町民への希望調査など。

<女子>

- ・コンビニやチェーン店をもっと増やして欲しい。
- ・買い物する場が少ないです。　・コンビニが同じ場所にかたまりすぎです。
- ・もっとデパートなどを増やして。
- ・買い物ができる所を増やして欲しい。　・快適に暮らせるようにして欲しい。
- ・老人ホーム等、福祉施設の増加を希望します。
- ・ショッピングモールか、中学生・高校生が遊べるところをつくって欲しい。
- ・デパート類が欲しい。　・職場を増やして欲しい。　・医療　木曾病院をもっと発展させて欲しい。
- ・サティーマイみたいなちっちゃい店じゃなくて、服もいっぱいあり、中学生や高校生が行くような店をつくってほしい。ゲームセンターもつくってほしい。プリクラ機をもっと増やしてほしい。　土、日休みの店が多いので、土、日は人が多いので土、日に店があいているようにしとけば観光客も増えると思います。
- ・特にないけど、デパート類（買い物ができる場所）が欲しい。　・充実した病院が、できればもう一つ欲しい。　・進学するのに移動が大変。
- ・通学するのが大変。　・休日はバスの運行が少ない。　・病院の改善をして欲しい。
- ・もっと買い物できるデパートが欲しい。　松本とか行かなくても物が買える。　消費者　もうかる企業。
- ・高齢者の自動車運転をよく見かけるようになりましたが、時速10～30km程で走っている人や、ウインカーをつけずに曲がる人、信号が変わってもなかなか走らないなど、すこし迷惑に思うところがあるので、高齢者の運転について考えていただきたい。
- ・木曾の自然を壊すことなく、快適なまちづくりをして欲しいと思います。
- ・ショップなどを増やして欲しい。
- ・特にないです。環境が豊かであればうれしいです。よけいな物を作らない。

日義中学校

<男子>

・無駄な道路の建設などを止めること。そんな金があるのだったら、自然環境や住みよい町を目指す取り組みなどの事に使ったほうがいい。

<女子>

・木曽福島のせいで、日義のお金がなくなると、老若男女、口々に言っています。

・医療施設が少ないのがとても困る。

・日義地区に電灯が少ないと思うので、中川、新地、渡沢にたてて欲しい。・交通バスが不便になったので(日義)元に戻して欲しい。とても不便。・福島で無駄な橋や舗装をやめて欲しい。もったいない。・大きい書店が欲しい。・木曽町の名物を作ったほうがいいと思う。

開田中学校

<男子>

・できれば開田にコンビニをつくって欲しい。

<女子>

・まず、交通網を整備すべきである。バスの本数などを増やしたほうがよい。・1つの拠点となるものをつくったほうがよい。・4つの地域がもっと密接にした関係をとらなければいけない。・自然を生かしたまちづくり。・大きな一つの目標をまずたてる。

・たくさんの自然にかこまれて暮らせているのはうれしいし、誇りに思う。でも、交通網がないから都会との交流も少ないし、若者にとってみると辛いところも多くある。

三岳中学校

自由意見なし

第4編 調査票

木曾町まちづくり中学生アンケート調査 ご協力のお願い

さわやかな秋空の下、皆様におかれましては勉学にスポーツに、また、文化活動に、日々、精励されていることと思います。

ご存知の通り「木曾町」は、木曾福島町・日義村・開田村・三岳村の合併により、昨年11月1日に誕生しました。

町では、この度、10年後の将来像を創造し、新しいまちづくりの指針となる「木曾町総合計画」を策定することになりました。

そのため、木曾町内の中学校に在籍している3年生の皆さんを対象にアンケート調査への協力をお願いし、皆さんの意見をお聞きしながら、これからのまちづくりのあり方を検討していきます。

今後のまちづくりを、皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、率直なご意見をお聞かせください。

皆さんからの回答はすべて統計的に処理しますので、ご迷惑をおかけすることは絶対にありません。

平成18年9月

木曾町長 田中勝己

【記入上のご注意】

1. このアンケート票を受け取った中学生ご本人がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに(1つに) (2つまで) などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないよう気をつけてください。

は、番号を囲むように濃くつけてください。(例 1)

3. ご記入いただいた調査票は指定日までに担任の先生に提出してください。
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

木曾町役場企画調整課
電話 0264-22-4287
FAX 0264-24-3602

あなた自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでつけてください。(1つに)

(1) 性別	1 男性	2 女性
(2) 居住地	1 木曾福島地域	3 開田地域
	2 日義地域	4 三岳地域

問2 あなたの保護者は、主としてどのような職業に従事されていますか。次の ~ の中から選んでください。(1つに)

1 農林水産業	3 自営業
2 給与所得者(公務員・会社員)	4 その他

住んでいる地域について

問3 あなたの住んでいる地域のよいと思う点はどれですか。次の ~ の中から選んでください。(3つまでに)

1 自然環境に恵まれている
2 公害が少ない
3 郷土として親しみやすさや連帯感がある
4 住んでいる人の人情や気風がよい
5 住宅事情、住宅環境がよい
6 スポーツ、文化施設が整い、活動も活発である
7 通勤、通学に便利
8 買い物など日常生活に便利
9 物価が安い
10 教育環境に恵まれている
11 社会福祉施設に恵まれている
12 病院など医療機関に恵まれている
13 希望に合った職場がある
14 その他

問4 あなたの住んでいる地域の悪いと思う点はどれですか。次の ~ の中から選んでください。(3つまでに)

- 1 自然がなくなりつつある
- 2 公害が多くなった
- 3 郷土として親しみ、なじみ、連帯感がうすい
- 4 住んでいる人の人情や気風になじめない
- 5 住宅事情、住宅環境が悪い
- 6 スポーツ、文化施設が不足し、活動も活発でない
- 7 通勤・通学に不便
- 8 買い物など日常生活に不便
- 9 物価が高い
- 10 教育環境が悪い
- 11 社会福祉施設などが不足している
- 12 病院など医療機関が不足している
- 13 希望に合った職場がない
- 14 その他

問5 それでは総体的にみて、あなたの住んでいる地域は住みよいと思いますか。次の ~ の中から選んでください。(1つに)

- 1 住みよい
- 2 どちらかといえば住みよい
- 3 わからない
- 4 どちらかといえば住みにくい
- 5 住みにくい



誇りに感じる点について

問6 あなたは木曾町のどのようなところに誇りを感じていますか。次の～の項目について1～5欄に を記入してください。この他に誇りを感じるものがあれば、その他にご記入ください。

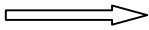
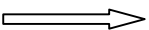
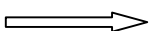
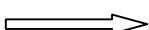
	1 特に誇り を感じる	2 誇りを 感じる	3 どちらと もいえな い	4 あまり誇 りを感じ ない	5 誇りを 感じない
水・空気・緑など豊かな自然に恵まれている	1	2	3	4	5
美しい景観に恵まれている	1	2	3	4	5
史跡や文化財がある	1	2	3	4	5
優れた伝統芸能がある	1	2	3	4	5
漆器、ろくろなど伝統技術がある	1	2	3	4	5
その他					

将来の進路について

問7 あなたは、高校または大学卒業後に県内での就職を希望しますか。(1つに)

1 希望する 2 希望しない 3 わからない

問8 あなたは、高校卒業後の進路についてどのように考えていますか。次の1～5の中から選んでお答えください。(1つに)

1 県外へ進学したい  問9、問10へ
 2 県外へ就職したい  問11、問12へ
 3 県内で進学したい  問13へ
 4 県内で就職したい  問14へ
 5 その他

問9 問8で高校卒業後「1 県外へ進学したい」と答えた方に伺います。
県外へ進学したい主な理由はなんですか。(1つに)

- 1 県内に自分の希望に合った大学がないから
- 2 親もとを離れて生活してみたいから
- 3 都会などの県外に住みたいから
- 4 その他

問10 問8で高校卒業後「1 県外へ進学したい」と答えた方に伺います。
大学卒業後の予定はどう考えていますか。(1つに)

- 1 長野県に戻って就職(生活)したい
- 2 家業、家の後継ぎ等の関係で長野県へ戻る
- 3 長野県へ戻るつもりはない
- 4 まだわからない

問11 問8で高校卒業後「2 県外へ就職したい」と答えた方に伺います。
県外へ就職したい主な理由は何ですか。(1つに)

- 1 県内に自分の希望に合った職場がないから
- 2 親もとを離れて生活してみたいから
- 3 都会などの県外に住みたいから
- 4 その他

問12 問8で高校卒業後「2 県外へ就職したい」と答えた方に伺います。
将来の予定はどう考えていますか。(1つに)

- 1 家業、家の後継ぎ等の関係でやがては長野県へ戻る必要がある
- 2 必ずしも家へ戻る必要はないが、いつの日か長野県へ戻って生活したい
- 3 長野県へ戻るつもりはない
- 4 どちらともわからない

問13 問8で高校卒業後「3 県内で進学したい」と答えた方に伺います。
県内で進学したい主な理由はなんですか。(1つに)

- 1 自分の希望に合った大学等があるから
- 2 経済的な事情で県内にとどまらざるを得ないから
- 3 親、兄弟の近くに住みたいから
- 4 長野県は住みよいから
- 5 その他

問14 問8で高校卒業後「4 県内で就職したい」と答えた方に伺います。
県内で就職したい主な理由はなんですか。(1つに)

- 1 希望に合った職場があるから
- 2 家の後継ぎをしなければならないから
- 3 親、兄弟の近くに住みたいから
- 4 長野県は住みよいから
- 5 特に都会などの県外へ出たいと思わないから
- 6 経済的事情でとどまらざるを得ないから
- 7 友達が県内に残るから
- 8 その他

問15 問7で高校または大学卒業後に県内での就職を「1 希望する」と答えた方に伺います。どのような分野に就職したいと思いますか。(1つに)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 農林水産業 | 7 一般会社(技術部門) |
| 2 製造工場(現業、技術部門) | 8 官公庁 |
| 3 小売業(スーパー、商店等) | 9 医療福祉分野 |
| 4 技術サービス(利用、美容等) | 10 教育分野(幼稚園等を含む) |
| 5 一般会社(経理、事務部門) | 11 マスコミ出版 |
| 6 一般会社(営業部門) | 12 その他 |

町の進むべき将来の方向について

問16 より多くの方が豊かな生活をおくるために、町ではどのような施策を行ったらよいと思いますか。(主なもの3つまでに)

- 1 住民の生活と産業の発展のために、交通機関の充実と道路網の整備を進める
- 2 産業の振興をはかり、安定した職業の場を確保する
- 3 スポーツ、レクリエーションを盛んにし、その施設を整備する
- 4 快適な生活のできる生活環境の整備をはかる
- 5 住民の健康増進のため、保健医療体制の充実をはかる
- 6 社会福祉の充実をはかる
- 7 農地や住宅等を造成整備し、土地を有効に利用する
- 8 社会教育や文化活動等を推進する
- 9 風水害、火災、地震等の災害予防対策を充実する
- 10 その他

